

「業務系センタハード共通基盤構築及び保守業務」調達仕様書(案)に対するご意見または修正案について

令和6年5月2日
独立行政法人勤労者退職金共済機構

No.	該当頁		該当する箇所の		調達仕様書(案)の記載内容 (概要でも構いません)	ご意見、修正案、ご質問等	ご意見等の提出理由	種別	採用/不採用	回答
	該当物	ページ	章	項番						
1	調達仕様書本文	5	2	2.7	表2.7 本調達と関連する他の調達案件スケジュール 項11「資産管理基盤及びソフトウェア導入業務」	左記調達に関し、本調達事業者が見積を行う上で、留意すべき事項がありましたらご教示ください。(左記システムに関するソフトウェアのインストール等)	前提条件の確認のため	質問	-	資産管理ソフトウェアを導入するのはPCのみであり、サーバ機器類への導入は致しません。ただし資産管理用サーバを構築し、同一ネットワーク内のサーバを含む機器について情報収集を実施致します。
2	調達仕様書本文	7	3	3.6	導入機器については「10.2 運用施設・設備要件」に記載する設置場所に納入すること。設置場所詳細については、契約時に機構及び関連事業者との協議により決定するものとする。	設置場所の詳細については、契約時に機構及び関連事業者との協議となっておりますが、入札時点において適切に見積を実施するためには、設置場所(ニッセイ池袋ビル及び貴機構が契約されているデータセンタ)について事前調査する必要があります。本調達への応札を望む事業者は、貴機構への事前申請の上、設置場所の実地確認をする認識でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。申請の方法、機構職員の立ち合い等別途協議といたします。
3	調達仕様書本文	7	3	7	検収	作業が長期にわたるため、工程毎の分割検収等、分割の単位について協議とさせていただくことは可能でしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	可能ですが、落札業者様と別途協議といたします。
4	調達仕様書本文	8	3	3.9	(3) 関連事業者との連携 受託事業者は、共通基盤システムに影響を与える関連事業者の業務内容や納入成果物等を的確に把握するとともに、適切な対応を行うこと。また、これらの関連事業者や機構担当部署との調整について機構と協議し、必要となる調整作業を、機構を介して自主的に実施すること。	関連事業者の業務内容や納入成果物等を的確に把握すると記載がございますが、本調達への応札を望む事業者は資料閲覧にて関連事業者様の納品物を事前に確認する必要があるという意図でしょうか。また、確認対象は、役務を実施する為に必要な情報に限るという認識でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
5	調達仕様書本文	9	4.4	2	セキュリティパッチやウイルス対策ソフトウェアなどを最新の状態に保つこと。	共通基盤システムはインターネットに接続されないシステムであるため、現行システム同様にセキュリティパッチやウイルス対策ソフトの最新化は手動にて実施するものとなります。そのため最新化までの対応速度や頻度は貴機構と協議の上決定するという認識でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
6	調達仕様書本文	12	5	5.1(3)	-	別紙2 ソフトウェア構成図に記載の「JP1/Integrated Management 2」と連携し、保守対応者の携帯電話に通知を行う機能の導入が必要と考えます。本機能はネットワークの分離を考慮しインターネット非接続の状態を実施する想定です。また、別紙2 ソフトウェア構成図に記載の「JP1/TELstaff」は、本通知を行うために導入することを想定していると認識しましたが、本製品に代わる方式を採用する場合、製品の変更は可能でしょうか。	障害発生時の迅速な対応を可能とするため	質問	-	可能です。
7	調達仕様書本文	23	10	2	また、本調達内で調達されるドットインパクトプリンタ(センタシリアルプリンタ)については、別途機構が中退共電算システム用に契約している区画に設置すること。	契約されている区画とは、ニッセイ池袋という認識でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
8	調達仕様書本文	27	11	5	機器類の撤去及び廃棄について	物品数が多いため、該当する機器の撤去やデータ消去には時間を要します。そのため、撤去時期及び「撤去作業完了報告書」の提出時期については、本調達の契約期間内での終了ではなく、別途協議とさせていただくことは可能でしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	可能です。
9	調達仕様書本文	27	12	1	表12.1 サービスレベル評価項目と要求水準 項3 障害対応駆けつけ時間 機構の業務時間外にシステム障害発生時の通報(障害発報メールを含む)があり、運用事業者による一時切り分け後に受託事業者の要員(保守員含む)のいずれかが機構もしくは、データセンターに到着するまでに要した時間。	システム障害発生時の通報が、受託事業者の責ではない事由により正しく動作していない場合においては、免責されるという認識でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
10	調達仕様書本文	27	12.1	6	復旧確認時間 機構から受託事業者に対し復旧後の動作確認作業の依頼を行った時刻から、受託事業者が機構及び運用業者に標準動作確認を依頼し、標準動作確認にて問題がない旨報告を受け、システムが復旧したことを確認できるまでに要した時間をいう。 復旧確認時間 = 復旧確認時刻 - 復旧確認作業依頼時刻	左記の時刻は運用事業者様による標準動作確認の作業時間に依存する認識です。受託事業者の作業時間(閉じた評価項目(下記の例)に見直しをいただけないでしょうか。 【記載例】 貴機構または、運用事業者様より、標準動作確認にて問題がない旨の報告を受けてから、システムが復旧したことを確認するまでに要した時間。 復旧確認時間 = システム復旧確認時刻 - 標準動作確認終了時刻	前提条件の確認のため	意見	採用	記載を修正いたします。
11	調達仕様書本文	24	11	1	(3) 保守期間等 保守期間は、機構への機器の納品時から2029年12月末日までとし、保守期間終了前に保守延長が決定した場合は、その保守延長の終了日までを保守期間とすること。 なお、保守対応時間は、機構営業日の9時から17時30分までとするが、休日及び夜間に障害(ウイルス感染やジョブ異常終了等)が発生した場合はこの限りではな	「機構への機器の納品時」の時期は2026年9月末で相違ないでしょうか。その場合、各SWのリリース時期(2025年5月末)と保守開始の時期がずれているため、2025年5月～2026年9月までの間に実施する運用・保守作業は、故障などの保守作業や、必要なメンテナンス作業に限って実施する方針でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
12	調達仕様書本文	30	13	2	作業体制 関連事業者間とのコミュニケーションを円滑に行い、用語の理解や会議体における協力が得られる体制を構築する能力を有していること	左記に関して、再構築プロジェクトで実施されている定例への参加は、基本的には必須ではないという認識でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
13	調達仕様書本文	35	14	1	業務の再委託	応札事業者と委託先間で締結された契約内容については、機密保持の観点より、公開することができないため、契約内容についての開示は不要という認識でよろしいでしょうか。	機密保持の観点のため	質問	-	ご認識の通りです。
14	別紙2	-	-	5	仮想化ソフトウェア VMware vSphere ESXi	仮想化ソフトウェア(VMware vSphere ESXi)が製品指定となっておりますが、ライセンス形態の変更が行われ、貴機構の構成では、費用の高騰が発生すると想定されます。そのため、別製品のHyperVを導入することとして、その他ソフトウェアのライセンス数などの見直しをご検討いただけますでしょうか。	幅広い提案を可能とするため	意見	採用	HyperVでの構成案も仕様書に記載いたします。導入コストについて比較検討したうえでご提案お願いいたします。
15	別紙3	2	1	2	基幹スイッチ(DC) 現行と同一数量、ただしポート数は中退共サーバ群がデータセンタに配置されるため削減	左記文言から項番3の基幹スイッチ(池袋)に関する記載かと推測いたします。必要に応じて文言の見直しをお願いいたします。	前提条件の確認のため	意見	採用	記載を修正いたします。
16	別紙3	2	1	8	池袋側のファイアウォールを現行と同一数量で設置、データセンタ側は中退共と共用	他資料の情報から、池袋側の外部セグメントファイアウォールは冗長構成となる認識です。数量2台と記載がございますが、内訳は下記の通りの認識でよろしいでしょうか。 ・外部セグメントファイアウォール:2台 ・ログ管理装置:1台	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
17	別紙3	3	-	-	-	ソフトウェアの導入作業分担に、マネージャとクライアントを担当業者が分かれる製品について、役割分担の詳細をご教示ください。	作業範囲を明確にするため	意見	採用	役割分担の詳細の資料を別途提示いたします。

「業務系センタハード共通基盤構築及び保守業務」調達仕様書(案)に対するご意見または修正案について

令和6年5月2日
独立行政法人勤労者退職金共済機構

No.	該当頁		該当する箇所の		調達仕様書(案)の記載内容 (概要でも構いません)	ご意見、修正案、ご質問等	ご意見等の提出理由	種別	採用/不採用	回答
	該当物	ページ	章	項番						
18	別紙3	-	-	-	61 帳票開発 帳票開発ソフトウェア SVFX-Designer	左記については、中退共電算システムのアプリケーション開発に必要なソフトウェアと思慮いたしますので、本ご調達の仕様から削除いただけないでしょうか。	前提条件の確認のため	意見	採用	仕様から削除いたします。
19	別紙4	1	1	22	外部セグメントファイアウォール 台数2	上記に関連して、構成と台数の訂正をお願いします。	前提条件の確認のため	意見	不採用	No.16についてのご意見と考えます。 記載どおりログ管理装置が必要となります。
20	別紙4	6	-	-	・送り穴付き連続紙の印刷に対応 ・連続紙、単票、複写紙共に以下の用紙サイズの印刷に対応 用紙幅:4~16.5インチ	確認したところ、16.0インチ以上の印刷に対応したプリンタが確認できていない状況です。帳票のサイズをご変更いただく等、ご検討いただけますでしょうか。	前提条件の確認のため	意見	採用	検討いたします。
21	別紙4	7	(3)(ア)	2	インターフェース ・10/100/1000BASE-T ×144 ポート以上を有すること ・1000BASE-ST ×32 ポート以上を有すること	構成検討の結果、必要ポート数が左記要件よりも大きく下回る場合は、必要ポート数の要件緩和は可能でしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	可能です。
22	別紙6	32	-	-	バックアップ(導入完了時点の初期状態)	左記の意図は、2025年5月末、テスト完了後2026年9月末時点、双方の時点におけるバックアップを取得するという点でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
23	別紙6	32	-	-	総合テスト計画書、総合テスト結果報告書	2025年5月末と2026年9月末納入とあるが、それぞれその時点で必要な総合テストの計画書、報告書を別々で作成するという認識でよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
24	別紙7	1	1	20	基幹スイッチ(DC) 現用/待機ホットスタンバイ ○	ネットワーク機器の冗長構成について、スタック構成とする場合は両現用となりますが、両現用構成でもよろしいでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。
25	調達仕様書本文	20	9	1	本調達の対象となる情報システムの移行要件は、「表9.1-1 移行要件」のとおりである。製品の選定にあたっては、移行を円滑に実施するための移行性が高い製品を選定すること。共通基盤システムにおいて、必要となるシステムジョブについて、すべて移行もしくは新規構築し、動作保障を行う必要がある。現行で動作している他システムについては、各システムの保守事業者にて、移行を実施する。 なお、「表9.1-1 移行要件」で示す要件以外にも、情報システムの移行を円滑に行うために必要と考えられる対策について移行リハーサルの方法も含め具体的に提案書にて提案すること。	貴機構におかれましては現在システム再構築を推進されていると理解しました。その状況下、本調達の構築やテストの遅延はシステム再構築への影響すると推察されますが、影響が発生した場合は、本受託事業者の責任(費用含む)において、対処するという理解で相違ないでしょうか。	前提条件の確認のため	質問	-	ご認識のとおりです。